

# SGU 四国ゴルフ連盟会報 No.46

発行/四国ゴルフ連盟  
 松山市福音寺町55-1  
 〒790-0921  
 TEL 089-990-3260  
 FAX 089-990-3261

## 2012 (平成24) 年度 SGU主催競技開幕

5月16・17日の2日間、土佐山田ゴルフ倶楽部で開催された第32回四国女子アマチュアゴルフ選手権 (79名参加) は共に2度目の優勝を狙う濱 美咲選手 (徳島C) と森田 遥選手 (坂出C) の一騎討ちとなり、わずかに濱選手が制した。

6月6～9日の4日間、鮎滝カントリークラブで開催された第32回四国アマチュアゴルフ選手権 (163名参加) は遠藤健太選手 (アルファ津田C)、吉田 心選手 (新伊予G)、谷本伊知郎選手 (高松グランドC) の3人のプレーオフとなり、寒川高校1年の遠藤選手が最年少優勝を果たした。(これまでの最年少優勝は高校2年の松山秀樹選手)



濱 美咲 選手



遠藤健太 選手

### 濱 美咲選手は4年ぶり2度目、遠藤健太選手は最年少V

震災復興支援グリーン・ティー・チャリティー  
 2012年度 (第32回)

四国女子アマチュアゴルフ選手権競技  
 (6,075yd Par72)

最終成績	+/-	所 属	合計	1R	2R
優勝 濱 美咲 ★	-5	徳 島C	139	70	69
2 森田 遥 ★	-4	坂 出C	140	71	69
3 安藤 京佳 ★	-3	西 条G	141	71	70
4 鴻上ほの花 ★	-2	新居浜C	142	71	71
5 丹 萌乃 ★	+1	西 条G	145	74	71
6 吉原奈生子	+2	新琴南GC	146	72	74
高橋亜可里	+2	チサンC北条	146	74	72
8 高橋 美帆	+3	松山 シーサイドC	147	76	71
堀 真珠	+3	新琴南GC	147	74	73
10 堂西亜希子	+4	屋 島C	148	77	71
岸田 礼子 ☆	+4	新伊予G	148	71	77
12 藤井 里香 ☆	+6	土 佐C	150	74	76
13 二宮 薫 ☆	+7	今 治C	151	76	75
三宅 百佳	+7	満 濃G	151	74	77
15 藤井 美貴 ☆	+8	滝の宮C	152	79	73
河本 結	+8	松山国際G	152	74	78
野々村颯記	+8	松山国際G	152	75	77
岡田 愛梨	+8	アルファ 津田C	152	74	78
中川 月奈	+8	松山国際G	152	75	77
20 大塚 香子	+9	スカイベイG	153	76	77

★参加資格 (日本女子アマチュアゴルフ選手権競技)  
 ☆参加資格 (日本女子ミッドアマチュアゴルフ選手権競技)  
 (その他、白井晶子、川西章子、古本裕美、東本千里、  
 日笠里華、藤内 忍が有資格者)  
 ※タイはマッチングスコアカード方式で決定

震災復興支援グリーン・ティー・チャリティー

2012年度 (第32回) 四国アマチュアゴルフ選手権競技  
 (6,700yd Par72)

最終成績	+/-	所 属	合計	1R	2R	3R	4R
優勝 遠藤 健太 ★	-2	アルファ津田C	286	73	65	72	76
2 吉田 心 ★	-2	新伊予G	286	72	70	75	69
谷本伊知郎 ★	-2	高松グランドC	286	68	72	71	75
4 森内 信隆 ★	-1	松山 シーサイドC	287	69	73	71	74
谷本 成輝 ★	-1	徳 島C	287	72	72	67	76
6 仲盛 将司 ★	±0	詫 間C	288	73	71	73	71
井上 貴弘 ★	±0	スカイベイG	288	70	73	71	74
8 小川 貴大 ★	+1	サンセット ヒルズC	289	69	73	77	70
杉原 大河	+1	東徳島G	289	74	76	69	70
笹岡 宣裕	+1	高 知G	289	75	72	69	73
崎山 俊紀	+1	今 治C	289	75	70	70	74
橋本 龍位	+1	新琴南G	289	70	72	71	76
13 尾崎 竜二	+3	阿 南C	291	76	71	71	73
14 吉村 祐介	+4	土 佐C	292	73	72	74	73
15 植本 健介	+5	阿 南C	293	82	70	71	70
伊内 元気	+5	四 国C	293	73	73	74	73
手束 将之	+5	新琴南G	293	73	72	72	76
八板 譲	+5	松山国際G	293	72	73	71	77
池上憲士郎	+5	詫 間C	293	73	70	70	80

※優勝はプレーオフにより決定  
 ※上位8人 (★) が日本アマチュアゴルフ選手権競技出場有資格者  
 ※タイはマッチングスコアカード方式で決定

## 2012年度 第61回四国グランドシニア会春季競技会

### 遠藤さん (屋島C) が優勝

恒例の四国グランドシニア会春季競技会が5月30日坂出CCで開催され83名の会員が親睦を深めた。なお、女性は3名、80歳以上は12名が参加。成績(10位タイまで)は次のとおり。



【次回秋季競技会は11月13日(火)JクラシックGCを予定】

### 2012年度 第61回 四国グランドシニア会 春季ゴルフ競技 成績表

POS	PLAYER	CLUB	NET	HC	GRSS	O	I
優勝	遠藤 孝	屋島C	64	16	80	41	39
2	藤田 善幸	松山国際G	65	9	74	36	38
3	森末 元光	こんびらLG	65	18	83	42	41
4	清水美佐子	坂出C	65	24	89	45	44
5	木村 松郎	坂出C	66	20	86	44	42
6	上原 尚真	こんびらLG	66	16	82	43	39
7	平田 秋良	志度C	66	13	79	39	40
8	高橋 献樹	サンセットG	66	15	81	44	37
9	藤田 一義	エリエールG	66	9	75	39	36
10	続木 康泰	新居浜C	67	11	78	37	41

### 四国グランドシニア会の運営について

四国ゴルフ連盟加盟倶楽部の会員で男性70歳以上、女性60歳以上の有志で構成する四国グランドシニア会は30年余の歴史を持つ伝統ある親睦会で年2回の競技会を開催しています。

これまで四国ゴルフ連盟事務局が運営に当たってきましたが、次回から各県の幹事4名の合議により、開催場所等、運営の主要事項を決定することになりました。

各県の幹事をご紹介します。

徳島県幹事 国見良人 (四国C)

高知県幹事 岩本英起 (土佐C)

香川県幹事 松岡孝雄 (エリエールG)

愛媛県幹事 高橋献樹 (サンセットG)

よろしくお願ひします。なお大会案内や入会受付は、これまでどおり事務局が務めさせていただきます。

## 四国地区代表選手が全国大会で活躍

### 三木逸子選手(土佐C)が前人未踏の5連覇(日本女子シニア)

5月10~11日神奈川県相模Cで開催された第20回日本女子シニア選手権競技で三木選手が優勝、5連覇を達成。

### 森田 遥選手が準優勝(日本女子アマ)

6月19~23日愛知Cで開催された第54回日本女子アマ選手権競技で、四国からは濱 美咲選手(徳島C)、丹 萌乃選手(西条G)、森田 遥選手(坂出C)、鴻上ほの花選手(新居浜C)の4選手がベスト32入り、決勝トーナメントに進出した。中でも森田選手は決勝まで勝ち進み、見事準優勝。日本女子オープン出場権を獲得した。

### 〈大叩きの記録はまだある〉

日本のプロ大叩きの記録の古くは1969年、関東プロシニアで日本プロ協会会長も務めた鈴木源治郎の16というのがあります。パー3の谷越えで連続6OB、上がったらなんと16のスコア。

1977年産報クラシック(現在は無い)の2日目、2番ホール375ヤードの下り、追い風でもあれば1オンも可能なホールだが、左右がOBなので殆どのプロはアイアンで第一打を打っていました。1976年のダンロップで初勝利を上げ一躍人気者になった長島由一は、彼にとっては地元でもあり、また長打者でもあり、彼は第一打にドライバーを取り出し、左の林に入れ、其の後のリカバリーに苦しみ、OBがあったり、立ち木に当たったり、結局は14オン、2パットの16、「足場は悪いし、背中を丸めて打ったり、おまけに空振りをする、目の前は真っ暗でした」心中察して余りありですね。それでもアウト49、イン39はさすがですね。

それでも世界は広い。全米プロ、全米オープン、全英オープンの勝者のトミー・アーマーは、ある正式オープンでフックのOB連発で23を叩き、これは全米オープンで優勝した直後のこと。また1989年の豪州TPCでロバート・エーモンドが2日目1番ホールで19という記録もあります。(T.K)



## ▲▽▲▽ 四国の学年別チャンピオンを目指しませんか!! ▲▽▲▽

四国ゴルフ連盟では今年から新しいジュニア競技を開催することになりました。「四国ジュニアゴルフ学年別チャンピオン決定戦」(仮称)です。これは、**小学3年生から中学3年生**まで、学年別のチャンピオンを競う、これまでにない大会で、ジュニアゴルフの裾野を広げることを目的にしています。(内容は下記のとおり)

この大会に参加するためには、夏休みに四国各県で開催される県ゴルフ協会主催のジュニアゴルフ大会に参加するか、もしくは、7月に四国ゴルフ連盟が主催する小学生大会(新居浜C)やジュニア選手権(北条C)に参加する必要があります。

ジュニアゴルファーの皆さんの一人でも多くの参加をお待ちしています。

なお本大会の成績は、**四国地区強化選手**選考のための、重要な検討材料になる予定です。

記

大会名	四国ジュニアゴルフ学年別チャンピオン決定戦(仮称)
期日・場所	平成24年11月24日(土) 新居浜カントリー倶楽部(愛媛県)
参加資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>各県ゴルフ協会が主催するジュニア大会参加者(小学3年生～中学3年生)の内、各県協会から推薦された者</li> <li>または</li> <li>四国ジュニアゴルフ選手権競技12歳～14歳の部及び四国小学生ゴルフ大会(小学1・2年生を除く)参加者の内、四国ゴルフ連盟から推薦された者</li> <li>その他四国ゴルフ連盟特別推薦者</li> </ul>

表彰カテゴリー	中学3年生	男子の部	女子の部	優勝	小学6年生	男子の部	女子の部	優勝
	中学2年生	男子の部	女子の部	優勝	小学5年生	男子の部	女子の部	優勝
	中学1年生	男子の部	女子の部	優勝	小学4年生	男子の部	女子の部	優勝
					小学3年生	男女の部		優勝

### 四国地区強化選手について

将来の日本ゴルフ協会(JGA)ナショナルチーム入りを目指す有力な選手を育成するため、北海道から九州までの8地区連盟において強化選手制度を実施する方向で検討が進められています。

すでに今年から、北海道、関西、九州でスタートしましたが、四国地区においても来年度からの実施を検討中です。

## シリーズ お四国随想 No.41

### =近くにあるもう一つのミニ遍路=

四国霊場の写しの霊場として小豆島の他にも近くにミニ八十八ヶ所がある。

先にも少し触れたがこれは岡山県の南部の瀬戸内海に突き出している児島半島にある。この児島は字の如く昔は瀬戸内海の小さな島であったが、河川の沖積作用によって次第に陸続きになり半島化していった。

江戸時代後期に円明という僧侶が児島にも八十八ヶ所があっても良いだろうと考え、何度となく四国八十八ヶ所を廻った後に児島に八十八ヶ所の写しを開創し、天保10年(1836年)に開眼法要を行ったといわれている。

最初の頃は大変にぎわっていたが次第に衰えていった。

昭和の後期になり四国八十八ヶ所の隆盛になるにつれて地元の人たちの熱心な復興の希望と努力により現在は多くの人が廻るようになった。

行程は全長140キロで歩けば4泊5日の行程であるが、今では車の普及で短時日のうちに廻ることが出来る。

八十八ヶ所の写しについて少し書いてみたがこの他にもたくさんの小さな写しが身近にある。皆さん方もよく見かけることだと思う。今、我々がこうして八十八ヶ所を廻り、仏に参拝しているが仏とは何だろうかと、ふと思うことがある。仏教とは釈迦が始め、インドから中国を通して日本へと渡来してきたと誰でも信じたいが、果たしてそうだろうか。余計なことかも知れないが現在我々が信じている日本の仏教は釈迦の仏教とは何の関係もないもので、少しでもそれに近いものは一向宗と禅宗くらいだろうと言われている。

では弘法大師が始めた真言宗とは一体何だろうか。これは一口に言えば弘法大師の仏教である。江戸時代に大阪の道明寺屋という醤油問屋の息子の富永仲基という人が法華経や阿彌陀経やその他の經典類を洗い直してこれらの大乗仏教は釈迦の教説ではなく、釈迦没後500年くらい後に出来たものだと言っている。

その後、この説を破るほどの学説は出てない。まして弘法大師の真言宗にいたっては釈迦の仏教とは一切関係ないものだと言っている。その後、大名金融業者升屋の番頭山片蟠桃にいたってはさらに奇跡や霊魂まで否定している。

この両者は江戸時代の有名な大学者で、当時は本業の他にもこれほどの勉強、研究をする人がいたのである。だからと言ってすべてを否定するのではなく、釈迦と関係なく弘法大師の開いた仏教だと思えば良いのではないだろうか。(手島皓一)

## シリーズ 倶楽部コースのご紹介

その 49

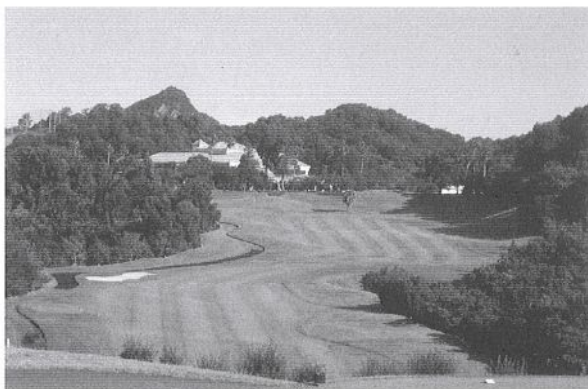
コース：18ホールズ 6,932ヤード〈パー 72〉  
2グリーン〈ベント〉

設計：鈴木 正一

開場：平成5年10月29日

その他：浴場はアルカリ性単純温泉

### サンセットヒルズカントリークラブ



〒799-2404 愛媛県松山市庄乙360番地  
TEL 089-992-0303(代) FAX 089-992-1837

#### 瀬戸内の優美な眺望と戦略性豊かな18ホールズ

##### ・自然回帰

地形や環境を極限まで活かしたコース設計。  
各ホール毎に異なった自然と触れあえる植栽。

##### ・質を極めたコース設計

ゴルフというスポーツの持つ楽しさを全て引き出す、  
高い戦略性。豊かなバリエーション。チャレンジするた  
びに新たな発見を与えてくれる。奥の深いデザインです。

##### ・南国リゾート

日本でも有数の景勝地瀬戸の地。  
恵まれた温暖な気候。歴史と情緒が漂う周辺の町並。  
心身ともにリフレッシュできるリゾートの醍醐味をお届けします。

サンセットヒルズC.Cは四国山系の高縄山を背景に、風光明媚な瀬戸内海を眼下に見下ろす丘陵地にあり、コースの随所より瀬戸内海が眺望できる絶好の地形にあります。この恵まれた自然環境のもと、名匠鈴木正一氏が設計し、自然を極力活かしたバリエーション豊かなスタンダードレングスの戦略性の高いコースが誕生しました。

1番〈ヒムロ〉 2番〈ケヤキ〉 3番〈カシ〉等コース毎に樹木・花木の植栽が施され、四季折々のゴルフライフが満喫して頂けます。

また、瀬戸の夕映えの中、心からくつろげる良質の温泉。ゴルフを心から楽しんで疲れた身体は、クラブハウス内の天然温泉でじっくり解きほぐして下さい。

全スタッフが一丸となり、全てにおいてお客様に満足して頂けるゴルフ場づくりを日々の目標として邁進しておりますので、皆様のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

支配人 石崎 増夫

### 〈事務局からのお知らせ〉

#### ◆ジュニア新大会と四国地区強化選手

本文に掲載したとおり、ジュニア関係の政策が検討中です。

これはジュニア委員会の中に発掘育成部会を設け、その部会を中心に検討を進めているものです。

部会のメンバーをご紹介します。

部長 二宮 薫 (今治C・JGA競技者育成強化本部発掘育成部会)

委員 大塚澄男 (高松グランドC・JGA競技者育成強化本部普及部会)

委員 福岡浩二 (愛媛G)

委員 川西章子 (屋島C)

委員 岡崎 格 (四国高等学校ゴルフ連盟)

四国ゴルフ連盟にとって競技者育成事業は初めての経験です。

皆様方のお知恵をお借りしながら、四国らしい制度にしていきたいと考えています。よろしくお願  
いします。

#### ◆第62回四国グランドシニア会

これも本文で紹介したとおり、4人の幹事制を敷きました。次回、秋季競技会は徳島県幹事国見さん  
のお世話により、11月13日(火) JクラシックGCで開催することになりました。ふるってご参加く  
ださい。